



② 大きな炎をあげて燃えるヨシ原



春の風物詩

3月26日(土)、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のヨシ焼きが、実施されました。

渡良瀬遊水地の大部分を占めているヨシ原を焼くことで、ヨシに寄生する害虫の駆除並びに野火による周辺家屋への類焼防止、また、貴重な湿地環境の保全などを目的として実施されています。

② 体のバランス状態を測定



自分の状態を数値で確認

3月16日(水)、共盛コミュニティサロン(住民センター)で、出張健康測定教室が開催されました。当日は、いきいきサロン(旧10区)の参加者22人が、握力や骨密度などの測定をしました。参加者の測定を行った慶友整形外科病院の三村医師は各測定の正常値と異常値の目安や、測定値からわかることを説明し、「転倒しないように、普段から筋力や体力をつけるよう心がけてください」と話しました。

板倉町出身のJリーガー誕生 垣田裕暉選手がプロ契約

大字飯野出身の垣田裕暉選手(18歳)が、鹿島アントラーズとプロ契約を結びました。垣田選手はユースチームで3年間プレー、その実力が認められ、今回のトップチームへの昇格となりました。垣田選手から「まずは、試合に出てフォワードとして、2桁得点を目指したい」という力強い抱負と「レギュラーになれるように頑張りますので、板倉町の皆さん、応援をどうぞよろしく」とのコメントをいただきました。



② 186cm 78kgの恵まれた体型を生かして点を取る!

第2回邑楽郡ドッチビー大会 いなづま子ども会が3位に

2月14日(日)、第2回邑楽郡ドッチビー大会が邑楽町町民体育館で開催され、郡内各町代表10チームが熱戦を繰り広げました。板倉町からは昨年のスポーツフェスティバルのディスクドッチ競技で1位の「いなづま子ども会」(旧29区)と2位の「ふれあい子ども会」(旧31区)が出場し、見事、いなづま子ども会が3位入賞を果たしました。



② 最後まであきらめず、大健闘しました

② 卒業証書を受け取り最後のホームルーム、笑顔で母校を巣立ちます



板倉中学校卒業式 笑顔で巣立つ

3月11日(金)、板倉中学校で卒業式が行われ、127名が学舎を巣立ちました。卒業式では、保護者や在校生の温かい拍手に迎えられた後、校長先生から一人ひとりが卒業証書を受け取りました。卒業生は、卒業の喜びと仲間との別れをかみしめながら、不安と期待を胸にそれぞれの進路へ歩み始めました。

② 卒業生を代表して答辞を述べる吉成祐南さん



② 涙を流しながら卒業生の歌を歌いきりました



② 恩師に見送られ、思い出が詰まった学舎を後にしました



② 部活動でいっしょに汗を流した仲間たち